

※報道解禁：記者会見開始以降

市長定例記者会見

○日時：4月13日（木） 11:00～

○場所：全員協議会室

1 開会

2 発表事項

(1) 市広報みやざき(広報紙)のリニューアルについて

資料 1

(秘書課)

(2) 「宮崎市子ども電子図書館」のサービス開始について

資料 2

(生涯学習課)

(3) 新庁舎建設に関するサウンディング型市場調査の実施について

資料 3

(新庁舎整備課)

(4) 新型コロナウイルス感染症について

資料 4

(健康支援課・新型コロナウイルスワクチン対策課)

3 質疑

4 閉会

キャッチコピーは、市制100周年に向けた想いを込めて作成

みんなで魅力ある未来へ 宮崎市



タイトルロゴは、「山」「太陽」「海」「ヤシの木」をデザインに取り入れ、宮崎らしさを詰め込んだ明るく楽しい雰囲気演出

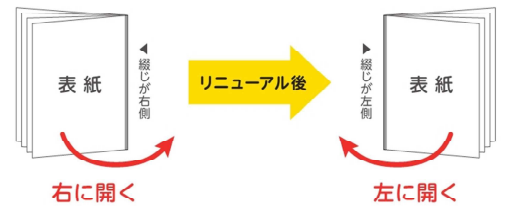
ポイント

1

より親しみやすく見やすい紙面に

- 「右開き」から「左開き」横書きに統一

SNS等の横書きに慣れている若年層や外国の方も、より見やすく



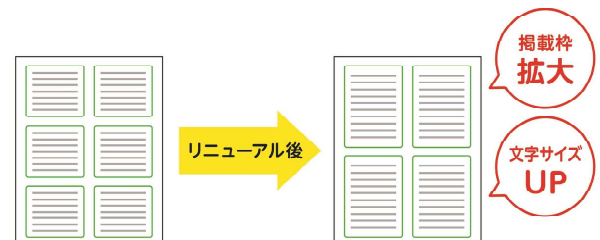
- 関心度の高いコーナーを中心にページ数を増加

「情報ひろば」「イベント情報」「子育て」「健康・福祉」



- 読みやすい文字サイズに統一

1ページに6枠掲載していた情報を、4枠に変更



ポイント
2

より多くの情報をお届け

これまで掲載希望が多く掲載できなかった情報も
Webページで閲覧可能に

New /
市広報みやざき
オンライン ▶



ポイント
3

多言語に対応!

- 10言語に対応

日本語、英語、中国語簡体字、タイ語、中国語繁体字、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語



- ホームページ上の広報紙データに

自動翻訳されたテキスト

多言語自動音声読み上げ機能 を追加



今後ともご愛読のほど、よろしくお願いいたします!

「宮崎市子ども電子図書館」のサービス開始について

1 概要

電子図書館とは、実際に図書館に行かなくても、インターネットに繋がったパソコン・タブレット・スマートフォン等から電子書籍を無料で借りて読むことができるサービスです。

宮崎市では、子どもたちの読書活動の維持・推進を目的として県内自治体初となる「宮崎市子ども電子図書館」のサービスを開始します。

2 運用開始日

令和5年4月13日(木)から

3 利用方法など

お手持ちのパソコン・タブレット・スマートフォン等から「宮崎市子ども電子図書館」のサイトへアクセスします。

宮崎市子ども電子図書館 URL

<https://web.d-library.jp/miyazakilib/>

※宮崎市役所ホームページ、宮崎市図書館ホームページの「宮崎市子ども電子図書館」のバナーからも電子図書館のサイトへご案内しています。



(宮崎市子ども電子図書館)

(1) 利用できる方

宮崎市図書館の利用者カードをお持ちの方はどなたでも利用できます。

ただし「子ども電子図書館」ですので、読むことのできる書籍は主に小・中学生を対象とした子ども向けのものになります。

(2) 読むことのできる電子書籍

学校司書が選書した 3,630 冊 (3,105 タイトル) からお選びいただけます。

○1人2冊まで2週間借りることができます。目的の本が借りられている場合は読むことが出来ませんので、予約してお待ちいただく必要があります。

○貸出期間が過ぎた書籍は自動的に返却されます。

○同時に何人でも読むことができる「読み放題」の書籍も約 500 冊あります。

○全ての書籍で文字の拡大ができ、書籍の音声読み上げ機能に対応している書籍も約 680 冊あります。

4 その他

宮崎市図書館の利用者カードは、市立図書館のほか、佐土原図書館、各公民館等の窓口でも申請いただけます。(公民館等の窓口で申請された場合は、カードの発行に日数がかかります。)

【問い合わせ先】

宮崎市教育委員会 生涯学習課

電話 85-1834

新庁舎建設に関するサウンディング型市場調査の実施について

1 目的

新庁舎の基本計画においては、具体的な民間施設導入の可能性の検討を行っていくこととしており、収益性と利便性の高い庁舎とするにあたって、庁舎、立体駐車場と民間施設との複合施設の可能性について調査することとしております。

計画敷地は、市民プラザや橋公園、大淀川に近接していることから、そのポテンシャルをいかした橋公園との一体的な整備 (Park-PFI を含む) や市民プラザとの連携などを視野に、市民に親しまれる新たな空間の創出に向け取り組むこととしており、民間事業者が有する経営ノウハウやアイデアをいかした公民連携手法の可能性を調査することを目的としています。

2 概要

・建設場所

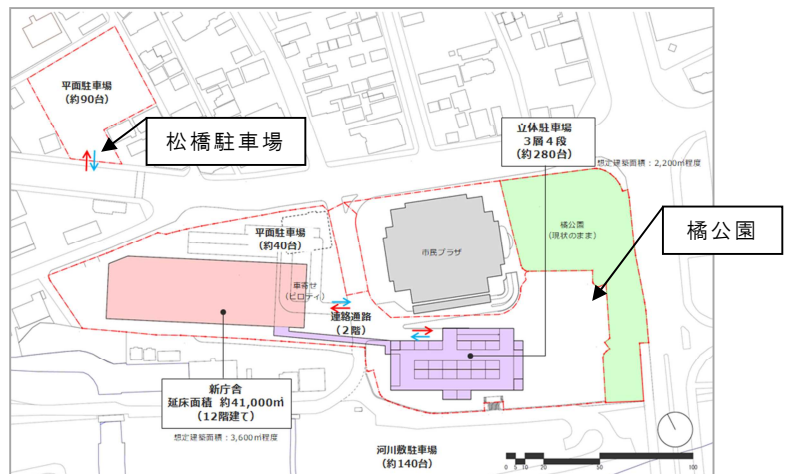
宮崎市橋通西一丁目1番1号

・面積

現庁舎敷地: 約 19,000 m²

(うち松橋駐車場: 2,800 m²)

橋公園部分: 4,800 m² (※①)



3 調査の主な項目

サウンディング内容は以下の2つのパターンを想定しています。

- ① 立体駐車場と橋公園を活用して実施する民間事業の内容と実現の可能性について (Park-PFI など)
- ② 新庁舎に民間機能を導入するにあたっての成立可能性について

- ・収益性の高い庁舎とするにあたって導入可能な機能とサービス。
- ・民間施設を成立させるために、事業手法として望ましい手法。
- ・事業の運営期間の想定。
- ・事業で活用する面積規模や収支見込。
- ・立体駐車場の建設・運営方法 (公設民営、民設民営など)
- ・庁舎と市民プラザ、大淀川をいかした市民に親しまれる新たな空間の創出の可能性、周辺との連携などを含んだ発展性。

4 調査対象

土地・建物の活用の実施主体となる意向を有する法人または法人のグループ
設計、建設、ビル管理、金融、不動産、運営に関する企業

5 スケジュール

参加申込 令和5年4月17日(月)～令和5年5月17日(水)

個別対話の実施 令和5年5月22日(月)～令和5年6月2日(金)

結果の公表 令和5年6月末(予定)

6 受付方法

『【みやPORT】宮崎市公民連携総合窓口』に掲載。

以下のURLにも掲載しております。

(宮崎市ホームページ)

<https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/city/officebuilding/343918.html>

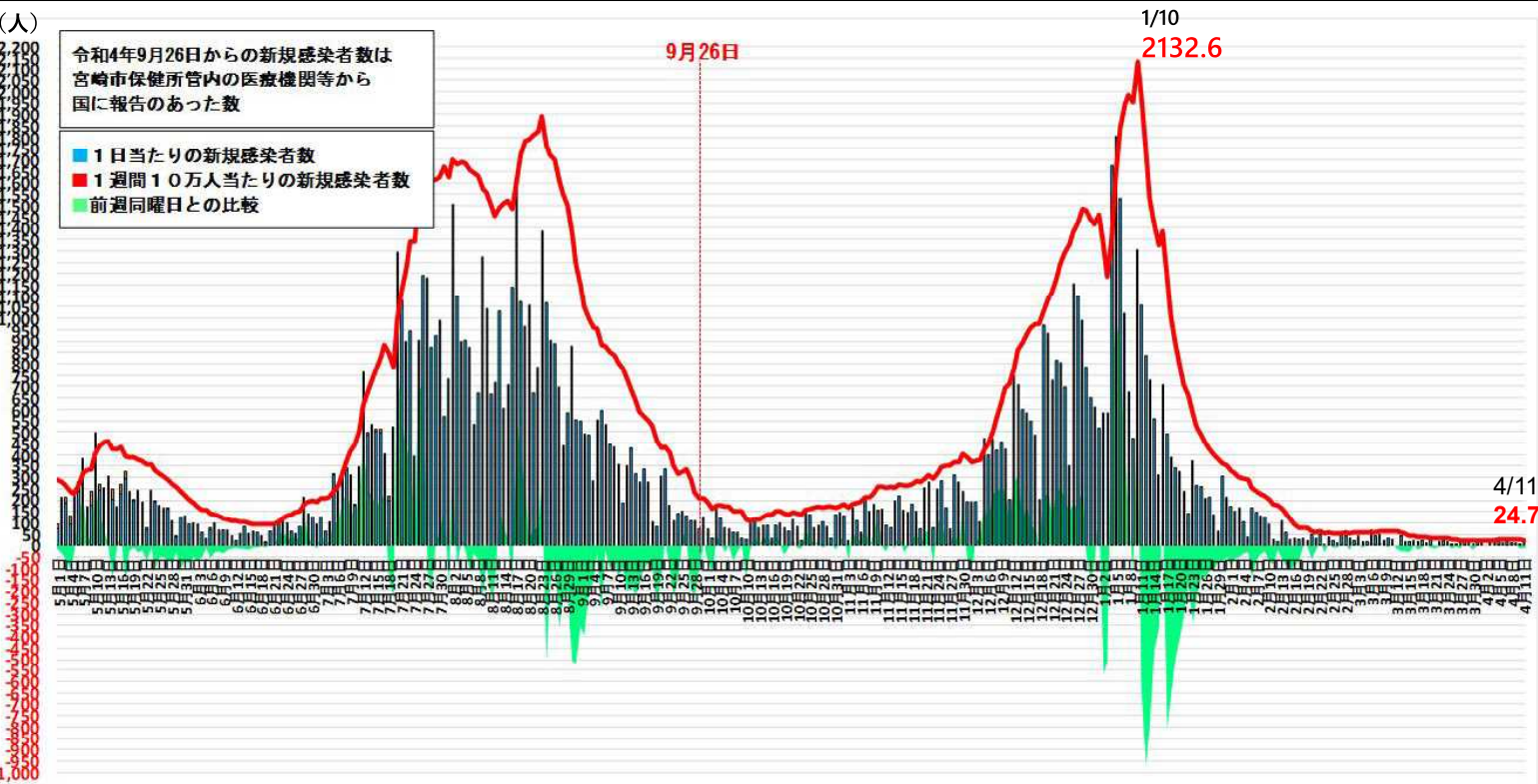


【問い合わせ先】

宮崎市 総務部 新庁舎整備課

電話 40-1264

- 4月11日の直近1週間10万人当たりの新規感染者数は、**24.7人**
- 4月2日～4月8日までの1週間の新規感染者数は、**109人**



※令和5年4月11日時点 4-1

基本的な感染対策の継続を！

体調不安・有症状時は、自宅療養や受診を



場に応じたマスク着用・咳エチケットを

・必要に応じてマスク着用ができるように
外出時はマスクを携帯しましょう

換気・「三つの密」の回避を

- ・密閉空間（換気が悪い）
- ・密集場所（多くの人が密集）
- ・密接場面（手が届く距離での会話や発声）

手洗いを日常の生活習慣に

・食事前、トイレ後、帰宅時などには手洗いを



ワクチン接種を

・早期にオミクロン株対応ワクチンの接種を



日頃からの備えを

- ・抗原検査キット
- ・解熱鎮痛薬
- ・1週間程度の食料品や日用品



- 初回(1・2回目)接種：生後6か月以上のすべての方を対象に継続中
- 3回目以降の接種について： _____

令和5年度		
5月7日まで	5月8日～8月	9月～
<p>【対象】 12歳以上の すべての方</p>	<p>未使用の接種券は そのまま使用できます</p> <p>【対象】</p> <p>65歳以上の高齢者および医療・介護従事者</p> <p>接種券は一斉発送されます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直近の接種を3月31日までに終えた方 ▶5月22日発送 ・直近の接種を4月1日～5月31日に終えた方 ▶6月26日発送 <p>5月22日以前に接種券の受け取りを希望される方は 事前の申請が必要です(期間:4月10日～30日)</p> <p>5歳～64歳の基礎疾患を有する方</p> <p>希望者は接種券の発行申請が必要です</p> <p>4月10日～申請受付 / 4月下旬より順次発送開始</p> <p>申請先：市ワクチン特設サイトまたはワクチンコールセンター</p>	<p>【対象】 5歳以上の すべての方</p> <p>※詳細は決まり次第 お知らせします</p>

接種費用は引き続き自己負担なし(無料)です。

※5～11歳の接種(オミクロン株対応ワクチン)は5月8日以降も継続

4-3

小児(5～11歳)のオミクロン株対応ワクチン接種

令和5年4月1日から、
追加接種(3回目以降の接種)に「オミクロン株対応ワクチン」を使用

<接種券>

- ・ **追加(3回目)接種用**
初回(2回目)接種を終えてから3か月经過する前までに、市から発送(これまでと同じ取扱い)

- ・ **追加(4回目)接種用**

希望者は発行申請が必要

- 申請方法:「市ワクチン特設サイト」又は「ワクチンコールセンター」
- 受付期間:3月20日(月)～
- 発送開始:4月3日(月)から順次

4-4